

Yell

エール

血液センター広報誌



献血は愛です

No.03
2017.Spring

TOPICS

1. はたちの献血キャンペーン
2. いのちと献血俳句コンテスト
3. 献血目標が決定
4. 献血推進/パレード
5. 輸血を受けた患者さんの声

群馬自動車大学校
小野里 歩乃佳さん

初めての献血でしたが、思ったほど痛く
なかったです。

Donor
Blood
Center
Patient



日本赤十字社 群馬県赤十字血液センター
Japanese Red Cross Society

「パナソニック ワイルドナイツ」 2選手が献血を呼び掛け

1月15日(日)にスマーク伊勢崎で開催された「はたちの献血」キャンペーンのイベントにジャパンラグビートップリーグのパナソニック ワイルドナイツから「森谷圭介選手」「長谷川峻太選手」が来場してくれました。

両選手は血液センター1日所長に就任し、トークショーや献血に関するクイズを通して来場者や買い物客と交流し、献血を呼び掛けてくれました。

トークショーでは、前日の両選手とも大活躍した、今季トップリーグの最終戦の話題に花が咲き、大学時代に献血をした思い出等も話してくれました。

その他、大道芸パフォーマンス、キャラクター撮影会等も行われ会場は賑わいました。



長谷川選手

森谷選手

「はたちの献血」 キャンペーンとは？

毎年1月1日～2月末まで全国で展開されるキャンペーンで、風邪などで体調を崩す方が多く、例年献血者が減少しやすい冬期に、輸血用血液を安定的に確保するため、新たに成人を迎える「はたち」の若者を中心に広く国民の皆さまに献血に対する理解と協力をお願いしています。

日本赤十字社 第11回赤十字・いのちと献血俳句コンテスト

第11回目を迎えた「赤十字・いのちと献血俳句コンテスト」は、平成28年6月13日(月)～10月14日(金)の応募期間に日本全国から24万句を超える作品が寄せられ、群馬県内からは6,910句をお寄せいただきました。群馬県内の皆さまの受賞作品をご紹介します。

入選

一般の部	献血の 済みたる日傘 廻しけり 吉田 美津江
高校生の部	雨過ぎて 光り輝く 夏木立 周藤 巧実
小学校高学年の部	飛び立った つばめの事を 思い出す 清水 優里

なまはげが 手を振る先に 献血が
野村 巧斗

群馬県赤十字血液センター所長賞

いもうとと いいじとりあう なつやすみ
梅堀 快斗

最優秀賞

小学校低学年の部

平成29年度群馬県の献血目標が決定！

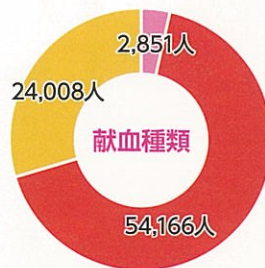


平成29年2月8日(水)に群馬県献血推進協議会が開催され、県内有識者の皆様のご承認のもと来年度の献血目標人数が81,025人に決定いたしました。

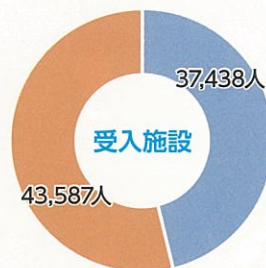
県内医療機関からの血液製剤の需要を示す供給予測数

と、国から都道府県ごとに割り当てられている血漿分画製剤(アルブミン製剤、免疫グロブリン製剤、血液凝固因子製剤)の原料血漿確保目標量をもとに決められています。

来年度も引き続き献血にご協力をお願いいたします。



■ 200ml献血
■ 400ml献血
■ 成分献血



■ 献血バス
■ 献血ルーム

「高崎熱血倶楽部ボランティア」 献血推進パレード

平成29年1月22日(日)、毎年恒例で行われている高崎駅献血ルームのボランティアによる献血推進パレードが行われました。

JR高崎駅西口から、もてなし広場(人情市会場)までの区間を、夏の「愛の血液助け合い運動」月間と冬の「私たちの献血」キャンペーン期間に合わせ、横断幕を掲げて継続して18年間献血を呼び掛けていただきました。

今回で最後になります。長い間大変お疲れ様でした。



輸血を受けた患者さんの声

私は88歳の男性です。生まれつきなのか、加齢に基づくものか判りませんが血液が人様の半分しかありません。造血機能が衰えているのです(病名は骨髓異形成症候群)。ホームドクターのご診察の結果心臓に可成りの所見があるとのことで専門病院(群馬県立心臓血管センター)を紹介されました。色々の検査の結果、大動脈弁狭窄症で、このまま放置しておく心筋梗塞による突然死を招くので即手術を要するとの診断でした。血がうすい分、全身が必要とする酸素を送り出す為に心臓はフル運転して疲れ切ってる状態だったのです。手術の方法は最近フランスから導入されたTAVIというもので2回にわたって行われました。術後の経過は順調で今では正常に機能してくれている状態ですし、軽い運動なら苦痛なく出来るようになりました。しかし、一定の数値を保つための輸血は一生継続くでしょう。それにしてもIPS細胞が話題になっている現代、生の血液を頂いて命を保っていただける日本の医療の素晴らしさ。心から感謝です。血液を下さったどこかのどなたかの志に御礼申し上げたい気持ちで一杯です。神秘の世界での感想です。

寺川勝之さん

企業団体紹介 群馬総合ガードシステム株式会社



「ALSOK」グループとしてトータルセキュリティの業務を行っています。
 献血は社会貢献として平成11年より継続してご協力いただいております。
 実施当日は献血バス4台を配車し、年2回の実施で毎回200名以上の参加があります。
 いつも多くのご協力をいただき、ありがとうございます。

高橋 実優さん



献血担当者からの
 一言

実施時は、契約先のお客様(約20社)に担当営業や警備隊長を通して声掛けをし、献血に協力していただいております。
 また、来社されたお客様の目に留まる場所に周知用ポスターを掲示して、一人でも多くの方に参加していただけるよう努めています。

群馬自動車大学校



次世代を担う
 学生献血者

専門学校・高校

太田医療技術専門学校



新島学園高等学校



編集・発行

群馬県赤十字血液センター
 〒379-2154 前橋市天川大島町2-31-13

TEL ● 027-224-2102(献血推進課)
 URL ● <http://www.gunma-bc.org>